

平成28年度 通常総会・懇親会を開催

廿日市郷心会として初めてとなる「通常総会」を開催しました。役員含む44名42会員の出席により、役員の補欠選任案、前年度活動及び決算報告、今年度の事業計画案及び予算案を審議し、原案通り承認されました。また、来賓として広島県ブランド推進部の岡村部長、廿日市市環境産業部の永田部長、廿日市市議会の岡本副議長に、マツダグループの出席もあり合計62名となった懇親会では、幅広い地域や業種の会員間や来賓を交え、和やかながら活発な情報交換、交流が行われました。



通常総会



懇親会

はつかいち桜まつり・大野みんなのまつりに協賛出展

地元二つの春のまつりに協賛出展しました。

4月3日(土)、昭北グランドで開催の「はつかいち桜まつり」では、例年雨天が多いなか今年は終了直前まで好天に恵まれ、会場隣接の住吉堤防敷の見事な桜並木をメインに昨年を1万人上回る約4万3千人が来場。

一方6月12日(日)、小田島公園で開催の「大野みんなのまつり」では、雨に見舞われるものの主催者、出展者の意気込みで大いに賑わいました。

ともに、廿日市郷心会では広告協賛の他、マツダ車をメインに出展し、県産品愛用運動「BUYひろしま」をはじめとする郷心会活動のPRを行い、多くの来場者への理解促進を行いました。



桜まつり



桜まつり



みんなのまつり

みやじま国際トライアスロンに協賛協力

7月3日(日)、宮島から吉和まで廿日市市全域を会場とする「はつかいち縦断みやじま国際パワートライアスロン」大会に協賛協力を行いました。今年では第10回の記念大会で、県庁リレーチームには湯崎知事が自転車に参加されるなど、話題豊富ななか、延長約77.5km標高差約900mの過酷なコースに個人470人、リレー70組が出場(完走は403人、69組)。

廿日市郷心会も運営車両と運転者で協賛し、大会を支える市民やボランティア、企業の約2,200人に加わり、地元と参加選手が一体で熱く盛り上がる大会に協力しました。

